

企画展「こりゃ めでたい」 結果報告

- 1 名 称：仙台市博物館再開館記念祭企画展「こりゃ めでたい」
- 2 主 催：仙台市博物館
- 3 後 援
河北新報社、毎日新聞仙台支局、朝日新聞社仙台総局、読売新聞東北総局、
産経新聞仙台支局、日本経済新聞社仙台支局、仙台リビング新聞社、
NHK仙台放送局、tbc 東北放送、仙台放送、ミヤギテレビ、khb 東日本放送、
エフエム仙台、ラジオ3 FM76.2
- 4 会 期
令和6年(2024)4月2日(火)～5月26日(日) 開催日数49日
※休館日：毎週月曜日(ただし4/29・5/6は開館)、5/7(火)
※会期中一部展示替えあり
- 5 会 場：当館企画展示室
- 6 観覧料：常設展料金(一般・大学生460円(360円)、高校生230円(180円)、
小・中学生110円(90円)※()内は30名以上の団体料金)
- 7 展示構成
(1) こりゃ めでたい (2) 部屋を飾るめでたいもの
(3) 福を招くめでたい動物たち (4) 笑う門には福きたる
(5) 体験展示 福で笑おう
①遊んでみよう 貝合わせ
②入ってみよう女乗物
③夜着の重さを体感!
④屏風絵・襖絵パズル
⑤めでたい動物パズル
⑥飾り結びに挑戦!
⑦有卦絵をつくろう
⑧福笑いで遊ぼう
⑨あそびの広場
- 8 展示資料：別紙リストのとおり
- 9 関連イベント
(1) しろ・まち講座(申込制・無料)
テーマ「リレートーク 学芸員が考えるめでたいもの尽し」
4月6日(土)10:30～12:00、13:30～16:00 当館ホール(定員各200名)
講師：当館学芸員
聴講者数：午前61人・午後53人 計114人

- (2) おやこでミュージアム①(申込制・無料 ※常設展観覧券が必要)
テーマ「見つけてみよう!作ってみよう!めでたいマーク」
4月27日(土)13:30~16:00 当館ギャラリー(定員20名)
講師:当館職員
参加者数:8組20人
- (3) おやこでミュージアム②(申込制・無料 ※常設展観覧券が必要)
テーマ「屏風で遊ぼう!くらべる・つくる」
5月11日(土)13:30~16:00 当館ギャラリー(定員20名)
講師:当館職員
参加者数:8組19人
- (4) プレイミュージアムイベント(申込不要・無料 ※常設展観覧券が必要)
「めでたい模様でしおりをつくろう」
会期中毎日(16時まで)開催
参加者数:1,844人
- (5) 学校教員向けミュージアムセミナー
4月21日(日)10:00~
参加者数:13人

10 主な広報展開

- (1) 印刷物作成・配布
B2ポスター1,100枚、A4チラシ50,000枚、
クイズマップ・シール20,000部、布袋置物ステッカー1,000枚
- (2) 市政だより掲載
令和6年4月号 表紙・見開き特集ページ(再開館を中心に広報)
- (3) 仙台駅ADビジョン(デジタルサイネージ)掲出(4月1日~21日)

11 観覧者数:30,737人(5月26日終了、1日平均627人)

12 観覧者の声(アンケートより抜粋)

- ・企画展が、かなりフランクな解説とともに非常に穏やかな気持ちになるようなものだったので、とても良かったです。
- ・かごに入れたり夜着の重さがわかる体験コーナーやクイズ、シールを持ち帰れたことが印象に残った。
- ・企画展は大人から子供まで楽しめて良かった。
- ・子供が遊べる企画と、無料でしおり作りなど、とてもありがたい。
- ・クイズを取り入れているのが素晴らしいです。
- ・クイズが簡単すぎる。
- ・会話OKとはいえ、会場で大声で話す人が気になった。
- ・たいへん目をひくポスターで、駅などで見かけ興味をひかれた。